



平成30年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年6月30日

上場会社名 ソーバル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2186 URL <http://www.sobal.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 推津 順一  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副会長 兼最高経営責任者 (氏名) 推津 敦 (TEL) 03-6409-6131  
 四半期報告書提出予定日 平成29年7月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第1四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第1四半期	2,076	1.5	158	15.4	159	29.5	104	11.4
29年2月期第1四半期	2,046	15.6	136	△23.6	122	△31.2	93	△15.1

(注) 包括利益 30年2月期第1四半期 104百万円(11.4%) 29年2月期第1四半期 93百万円(△15.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第1四半期	25.53	25.52
29年2月期第1四半期	22.26	22.25

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第1四半期	3,937	2,793	71.0
29年2月期	3,567	2,775	77.8

(参考) 自己資本 30年2月期第1四半期 2,793百万円 29年2月期 2,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期	—	21.00	—	21.00	42.00
30年2月期	—	—	—	—	—
30年2月期(予想)	—	22.00	—	23.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,045	0.9	255	1.1	255	3.9	171	△1.4	41.89
通期	8,120	2.6	570	15.5	569	13.8	381	9.6	93.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期1Q	4,204,600株	29年2月期	4,204,600株
② 期末自己株式数	30年2月期1Q	122,251株	29年2月期	122,251株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期1Q	4,082,349株	29年2月期1Q	4,203,549株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の平成30年2月期業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご了承ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(追加情報)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和等を背景に、個人所得や企業収益、雇用環境の改善が一段と進み、さらに個人消費が底堅く推移するなど回復基調で推移いたしました。しかしながら、米国の政策運営や英国のEU離脱問題をめぐる欧州情勢、中国・新興国経済の成長鈍化懸念や中東・東アジアの地政学的リスクなど、世界経済全体で多くの不安要素を抱えており、その先行きは依然として不透明な状況であります。

このような経済環境の中、当社グループにおきましては、引き続き主要顧客や新規取引先を中心にグループ一体となって積極的な営業活動を行ってまいりました。さらに、AI・自動運転関連、ビッグデータ、IoT等の新しい技術を常にキャッチアップし、お客様にその技術を提案することで高い信頼を獲得してまいりました。また、プロジェクトマネージャーやリーダーへの教育、並びに新入社員を含む若手社員への教育投資も引き続き継続しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,076百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益は158百万円（同15.4%増）、経常利益は159百万円（同29.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は104百万円（同11.4%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計額は3,937百万円となり、前連結会計年度末比369百万円の増加となりました。これは主に、現金及び預金が421百万円増加したこと、仕掛品が44百万円減少したことによるものであります。

負債合計額は1,143百万円となり、前連結会計年度末比350百万円の増加となりました。これは主に、未払費用が392百万円増加したこと、賞与引当金が173百万円減少したことによるものであります。

純資産合計額は2,793百万円となり、前連結会計年度末比18百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等に伴い利益剰余金が18百万円増加したことによるものであります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,390,286	1,812,250
受取手形及び売掛金	976,380	996,935
仕掛品	249,798	204,799
原材料	6,959	5,915
その他	145,160	137,576
貸倒引当金	△5,855	△5,973
流動資産合計	2,762,731	3,151,505
固定資産		
有形固定資産		
土地	410,407	410,407
その他(純額)	154,341	148,153
有形固定資産合計	564,748	558,560
無形固定資産		
のれん	88,013	78,548
その他	3,831	3,841
無形固定資産合計	91,845	82,390
投資その他の資産	148,552	144,651
固定資産合計	805,146	785,602
資産合計	3,567,877	3,937,107
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,280	19,795
未払費用	74,696	466,953
未払法人税等	25,766	61,143
賞与引当金	206,001	32,503
受注損失引当金	4,655	317
その他	263,464	368,024
流動負債合計	597,863	948,737
固定負債		
役員退職慰労引当金	56,751	58,982
退職給付に係る負債	55,136	52,772
その他	82,986	82,986
固定負債合計	194,875	194,741
負債合計	792,739	1,143,479
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	214,002	214,002
資本剰余金	119,002	119,002
利益剰余金	2,599,266	2,617,756
自己株式	△157,133	△157,133
株主資本合計	2,775,138	2,793,628
純資産合計	2,775,138	2,793,628
負債純資産合計	3,567,877	3,937,107

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
売上高	2,046,171	2,076,376
売上原価	1,608,984	1,628,575
売上総利益	437,186	447,800
販売費及び一般管理費	300,210	289,733
営業利益	136,975	158,066
営業外収益		
受取利息	6	2
受取保険金	1,637	—
固定資産売却益	—	822
その他	1,600	318
営業外収益合計	3,244	1,143
営業外費用		
支払利息	367	46
退職給付費用	16,860	—
その他	128	2
営業外費用合計	17,356	48
経常利益	122,863	159,162
税金等調整前四半期純利益	122,863	159,162
法人税等	29,279	54,942
四半期純利益	93,583	104,219
親会社株主に帰属する四半期純利益	93,583	104,219

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)
四半期純利益	93,583	104,219
四半期包括利益	93,583	104,219
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,583	104,219
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(追加情報)

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(重要な後発事象)

自己株式の消却

当社は、平成29年6月12日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を行うことを決議し、次のとおり実施いたしました。

- |               |            |
|---------------|------------|
| ① 消却する株式の種類   | 当社普通株式     |
| ② 消却する株式の数    | 122,251株   |
| ③ 消却日         | 平成29年6月30日 |
| ④ 消却後の発行済株式総数 | 4,082,349株 |